



湖東 だより 第23号



心臓血管センター
湖東記念病院



ごあいさつ



副院長
馬 渕 博



心臓血管センター長
武田 輝規

処暑の候、常々お心遣いに預かり心より御礼申し上げます。

新型コロナウイルスの感染が拡大するなか、心臓病をお持ちの患者さんは、一層の不安を抱えていらっしゃるかもしれません。日本循環器学会から、新型コロナウイルス感染症に関する、現時点での対応指針が示されており、特に重要な内容を一部紹介させていただきます。

新型コロナウイルス感染症は、誰でもかかる可能性があります。ただし心臓病のある人は、他の人よりも感染症の症状が出やすい場合があります、重症になる可能性もあります。これまでのところ、新型コロナウイルスに感染したほとんどの人は、喉の痛み、咳、発熱などのかぜ様の症状ですが、一部の人(最大5%)は肺炎になります。心臓病の人が新型コロナウイルスで肺炎を起こす可能性が高いかどうかはまだはっきりしていませんが、インフルエンザのような他のウイルスでも肺炎を起こすことがあるので、その可能性は高いと考えられます。

これまで、高齢であることと、心臓病を含む基礎疾患があることが、死亡の危険因子とされてきました。しかしまた、心臓病を含む基礎疾患のある人であっても、ほとんどの患者が症状は軽度であり、完全に回復しているということも事実です。中国などの報告では、新型コロナウイルスで亡くな

る人の多くは70歳以上の高齢者で、進行した心臓や肺の病気を持っています。しかしまた、高齢者や持病のある人の大半は、軽症であり、完全に回復している、ということもいえます。

ウイルスに感染する危険性は心臓病をもつ患者さんも、そうでない方もほぼ同じです。感染の仕方はすべての人に共通しています。感染者が咳やくしゃみ、会話をしていると時の飛沫、あるいは汚染したものに触れることで感染します。ウイルスはテーブルやドアの取っ手などの表面で数時間から数日間生存することがあります。一方、新型コロナウイルスによる感染症が重症化する危険性は心臓病をもつ人では高くなります。ウイルスが体内に入ると、肺に直接障害を与えるだけではなく、炎症反応を誘発して心臓や血管に2つの機序により負担をかけます。

- ・ウイルスが肺に感染して血液中の酸素濃度が下がる
- ・ウイルス感染による炎症の影響で血圧が下がる

ウイルス感染により心臓や血管にこのような負担が生じた場合、心臓はその他の大切な臓器に必要な酸素をおくるために、いつもよりもより働く必要があるため、心臓病が悪化してしまう可能性があります。心

臓病を抱える患者さんの中でも、特に危険性があるのは、次のような病気を持っている場合です。

- ・ 移植患者などの免疫抑制状態にある
- ・ ガンの治療のため化学療法や放射線治療を受けている
- ・ 心臓病を患っていて白血病やリンパ腫を併発している
- ・ 高齢者
- ・ 加齢のために運動機能が低下している
- ・ 心臓病を併発している妊婦
- ・ 心不全
- ・ 拡張型心筋症
- ・ 進行型の不整脈性右室心筋症
- ・ チアノーゼ性先天性心疾患
- ・ 閉塞性肥大型心筋症

しかし、ペースメーカーや除細動器などの植え込み機器にウイルスが感染したり、弁膜症性心疾患の患者に感染性心内膜炎を引き起こすという決定的証拠は今のところありません。

ブルガダ症候群の患者さんは、体温が39℃を超える状況では致命的な不整脈を起こしやすいといわれています。発熱がある場合は、解熱剤や冷却で積極的に熱を下げる必要があります。

新型コロナウイルスが心臓発作や不整脈を起こすと聞きましたが、本当でしょうか？ウイルスが炎症作用をもつため、ウイルス感染により冠動脈の動脈硬化性プラーク（脂肪の沈着物）が破裂し、急性冠症候群（心臓発作、急性心筋梗塞や不安定狭心症など）を引き起こす可能性が考えられています。新型コロナウイルス感染症の症状が出ている間に、持続する強い胸痛や胸部不快感を感じた人は、すぐにかかりつけ医に相談してください。

重度のウイルス感染症などの全身性炎症状態は、不整脈を悪化させたり、人によっ

ては心房細動の引き金になることもあります。ウイルス感染によって引き起こされる急性炎症は、心機能と腎機能を悪化させる可能性があります。

以上のような心臓病の悪化を防ぐために、感染予防が重要です。人と距離を置く、自己隔離、頻繁な手洗いなどをつよく意識してください。

中国のデータによると、亡くなった方や重症化した患者の中で、糖尿病や高血圧などの併存疾患を持っている人がかなりの割合でいることがわかっています。その正確な理由はまだ明らかになっていません。特に新型コロナウイルス感染による死亡率が最も高い年齢層（70歳以上）に、そもそも高血圧と糖尿病の方が多くいる、ということが関連しているかもしれません。また、この結果をアンジオテンシン変換酵素（ACE）阻害薬やアンジオテンシン受容体拮抗薬の使用と関連させている論文があります。しかしながら、もともとこれらの薬の効果は心臓病や高血圧に有益なため、欧州心臓病学会、英国心臓病学会、米国心臓協会などの主要学会は、心臓病や高血圧の病気の経過を観察しながら、ACE阻害薬やアンジオテンシン受容体拮抗薬の継続を推奨しています。

過去に心筋炎や心膜炎にかかったことがある人が新型コロナウイルスで同じ合併症を発症する危険性が高いという証拠はありません。心筋炎自体の症例の中には、再発や寛解（症状がおさまり安定すること）を繰り返すものがあることは知られています。現在までのところ、新型コロナウイルスが心臓に直接感染するという証拠はありません。しかし、感染によって引き起こされる急性炎症反応は心機能を悪化させ、心不全患者の症状を悪化させる可能性があります。

お薬を止めたり変更したりすることは非

常に危険であり、症状を悪化させてしまう可能性があります。心臓病患者さんが服用する薬は、必要かつ重要な薬ですので、服用を継続してください。医師の判断によらない治療法の変更は、心臓病が悪化する可能性があります。高血圧や心不全の治療に一般的に使用されているACE阻害薬やアンジオテンシン受容体拮抗薬には、新型コロナウイルス感染を起こしやすい可能性や、感染の重症度を高める可能性があるとの報道があります。しかし、これを裏付ける科学的根拠はありません。したがって、処方された通りに薬を服用し続けることが強く推奨されます。例えば、心臓移植後など、免疫を低下させる薬を服用している患者さ

んは、処方された通りに薬を服用し続けるべきです。投与量を減らすと、移植した心臓が拒絶反応を起こすリスクが高くなります。すべての薬を処方された通りに服用してください。疑問がある場合は、かかりつけ医に相談してください。

時節柄、皆様のご健勝とご活躍をお祈り申し上げます。湖東記念病院は、患者さんに寄り添い、必要な循環器診療を提供できるよう、今後も努めてまいります。また、患者さんとそのご家族に必要な情報を適宜速やかに提供してまいります。今後共、何卒宜しく御願ひ致します。



写真1：病院入口での体温チェック
と問診票の記入



写真2：医療用ガウン供給不足のためポリ
袋をかぶってのカテーテル検査



写真3,4：発熱/肺炎を伴う救急患者への緊急カテーテル検査
(スタッフ全員にガウン/手袋/N95 マスク/フェイスシールドを装着)

湖東記念病院での2年目を迎えて



心臓血管外科 医長
榎本 匡秀

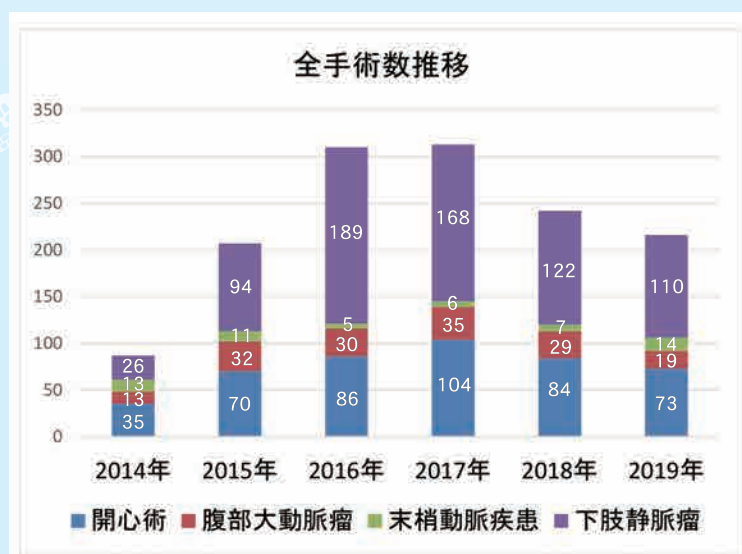


今年も酷暑になるのでしょうか。いつも身に余るお力添えを賜り、心からお礼申し上げます。昨年4月に前任の高島範之医師より心臓血管外科医長を引き継いでから、あっという間に1年が経過しました。日常業務をこなすことで精一杯であった1年目から、余裕をもって自分にできることを周囲の方々に還元していく2年目にしていきたいと考えていた矢先、新型コロナウイルス感染症が猛威を振るい始めました。医療従事者のみならず、全ての方の生活が一変しました。今後のことは全く予想できず不安に感じることもありますが、診療を続ける中で温かい言葉をかけて下さる患者さんが少なくありません。私たちに求められていることは、日々の変化を「他人事」では

なく「私事」としてとらえ、「自分だけ」ではなく「他人のことも」考える余裕を少しでも持つことなのではないかと思います。

メディカルスタッフの協力もあり、湖東記念病院心臓血管外科として、通常通り外来診療や手術を行うことができています。大動脈瘤破裂や急性大動脈解離といった緊急手術を要する疾患に対しても変わらず対応しています。心臓血管外科医に直接つながるホットラインも継続して24時間365日対応していますので、少しでもお困りのことがありましたら、一報頂ければ幸いです。

暑さ厳しき折、ご自愛のほどお祈りいたします。これからも湖東記念病院を宜しくお願い致します。



湖東記念病院
心臓血管外科ホットライン

24時間 365日対応
何でもご相談ください

湖東記念病院 0749-45-5000 (代)

■循環器内科・心臓血管外科 外来担当表

		月	火	水	木	金	土
循環器内科 ※予約制	午前	坂口	馬淵	村上名誉院長 (一般内科・循環器内科)	山路	村上名誉院長 (一般内科・循環器内科)	非常勤 (1.2.5週) 田崎
		山路	辻野	武田	前田 中川	武田	(3週)動脈瘤、ステントグラフト 西脇 (4週)
	午後	前田	馬淵 ※完全予約制	坂口	山路 ※完全予約制	馬淵	
			辻野 ※完全予約制				
不整脈科 ※予約制	午前			静田 (2週)			静田 (4週)
	午後			静田 (2週)※完全予約制			
心臓血管外科	午前			榎本	森本		下肢静脈瘤 外来

平成28年10月1日より午前診の受付が8:00～11:30となっております。

〈午前診〉受付 8:00～11:30 診察 9:00～12:00

〈午後診〉受付 13:00～15:00 診察 13:30～15:30

※月2回 京都大学医学部附属病院 不整脈科 静田先生が来院されます。

※ステントグラフトのご相談は田崎医師まで。

※ペースメーカー外来 毎月第3金曜日 午後(予約制)

※下肢静脈瘤外来 毎週土曜日(受付11:00まで)

R 2.8 改訂

■循環器内科外来・心臓血管外科外来について

平素は格別のご高配を賜り、また患者様をご紹介頂き厚く御礼申し上げます。

さて、循環器内科及び心臓血管外科外来についてご紹介させていただきます。循環器内科外来につきましては村上(名誉院長)・非常勤医師を除きまして、原則予約制となりますが、先生方よりご連絡頂きました際には、その医師が責任をもって診察させていただきます。

また、心臓血管外科に関しましても診察日以外でも可能な限り対応させていただきますのでいつでもご連絡下さい。

今後も地域医療機関との連携と患者サービス向上に努めて参りますので、よろしくお願い申し上げます。ご質問等がございましたら、お気軽に地域医療連携室までお問い合わせください。

地域医療連携室



ホームページアドレス
URL <http://www.subarukai.jp/>

■ご案内

○電車でお越しの方

JR能登川駅よりタクシーで20分、バスで25分

(市ヶ原〔角能線〕行き・湖東記念病院前下車)

近江鉄道八日市駅よりタクシーで20分、バス25分

(僧坊〔湖東線〕行き・湖東記念病院前下車)

○車でお越しの方

名神高速道路 八日市インターより15分

湖東三山スマートインターより5分

駐車場：150台

料 金：無料

※駐車場内での事故、盗難、破損につきましては病院側では一切責任を負いませんのでご了承ください。

心臓血管センター
湖東記念病院

地域医療連携室 TEL 0749-45-4512

FAX 0749-45-3335

〒527-0134 滋賀県東近江市平松町2番地1

TEL 0749-45-5000 FAX 0749-45-5001